

A blue-tinted world map is centered in the upper half of the slide, showing the continents of North America, South America, Europe, and Africa.

CSKグループ再生に向けて

The lower half of the slide features a background image of a person's hands typing on a laptop keyboard, overlaid with a network diagram of interconnected nodes and lines.

2009年6月26日
株式会社CSKホールディングス
代表取締役社長
福山 義人

1. 再生に向けた取り組み

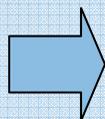
事業リスク低減

事業再構築

C S K グループ

ガバナンス体制
の構築

2010/3期
営業利益16億円



中期目標 2012/3期
営業利益100 ~ 120億円

2. 事業リスク低減

金融サービス事業のリスクの低減

- 金融サービス事業における縮小、
資産売却・事業売却、投資凍結
- 不動産証券化事業の追加損失リスクの低減、
管理体制の拡充

財務体質の強化

- 資本増強の検討
- 借入金の長期化による財務の安定性の確保
及び 既存借入金残高維持による資金の安定化

3. 事業再構築、ガバナンス体制の構築

情報サービス事業への集中

- 不採算事業、事業拡大の可能性のない事業からの撤退、収益基盤強化

徹底したコスト削減策の実施

項目	今期計画(対前期比)	削減内容
人事関連	40億円	報酬、給与、手当等の削減
総務関連	4億円	設備投資・修繕費、施設運用費等の削減
各種投資	21億円	社内システム投資等の削減
合計	65億円	

ガバナンス体制の構築

- 経営の透明性の確保、事業推進の強化

4. 最後に

CSKグループの再生

サービスプロバイダー
への転換

経営の透明性確保

社会に貢献する
企業グループ
を目指して